

タイトル	
<b>DX を実践するための変革マインド養成プログラム</b> <b>「UNLOCK QUEST」 参加者募集開始</b>	
基本情報	
開催日程	2023年10月30日(月)～2024年1月24日(水)
応募期限	2023年10月10日(火) 17:00 ※定員になり次第締め切り
場所	DBIC 恵比寿 および オフサイト (関東近県) ※原則オンサイトとし、状況によりオンライン参加は調整可
費用	1名無料 2人目から8万円/人(税別) ※会場費等の実費の為 ※会場までの交通費は別途各自負担
定員	15名 ※ただし参加者の多様性を担保するため、1社あたり最大3名まで
対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ DBICメンバー企業に所属する、DX推進・イノベーション創出等の変革に取り組むリーダー及びリーダー候補</li> <li>✓ または上記リーダーの育成を主体的に進める立場の方</li> </ul>
申込	DBIC事務局のメールよりお申し込みください。
講師・コーチ	渋谷 健 (DBIC ディレクター) 島崎 理一 (DBIC ディレクター) 岩井 秀樹 (DBIC プログラム・ファシリテーター)
担当ディレクター	渋谷 健
その他	休会企業で参加希望の方は別途ご相談ください。 プログラム参加にあたっての個別相談は随時受け付けています。
プログラム情報	
概要	<p>DBICは設立当初からDX、そしてイノベーションの在り方を探求し、真に持続可能な未来を築くためには学びによる変容=LX (Learning Transformation)が必要だという結論に至りました。そしてその実現にはまず、実現には個が自らの囚われ・既成概念からUNLOCK=解放されることが必要です。</p> <p>このUNLOCK QUESTでは“個”に焦点を当て、自らがおかれている社会、そして組織の現実を直視し、真に自分自身が何を為すべきなのかを探究することで変革マインドを築いていきます。</p> <p>プログラム期間中は自らが関わるDX推進やイノベーション創出等についての“本物”の変革の課題を持ち込み、各セッションの学びと、他の参加者との対話やコーチからのフィードバックを得ながら、自らが取り組む“変容のマス</p>

	<p>タプラン”をまとめ、実践へとつないでいきます。インプット型の研修ではなく、“本気の実践”の場となっています。</p> <p>このプログラムによって参加者は変革のためのマインド、すなわち変革に必要な視野と視座、考え行動に移す力を身に付けていきます。また非常に困難な状況においてもブレないセルフマネジメント能力と、多様性を武器にする戦略性を身に付けていきます。同時にこれらを実現するための組織や立場を超えた信頼関係を他の参加者や過去の参加者と築いていきます。</p> <p>プログラム終了後は UNLOCK QUEST の学びを実務に活かし、変革リーダーとして活躍することが期待されます。DBIC は変革リーダーのコミュニティとして、修了生を継続的にサポートします。また、さらなる変革リーダーとしての可能性を広げるため、UNCHAIN QUEST への参加を推奨しています。</p>
構成	<p>○事前課題：</p> <p>＜必読＞</p> <p><b>Vision Paper</b></p> <p><b>Vision Paper2</b></p> <p>＜推奨＞</p> <p>対デジタル ディスrupter戦略 (2017, IMD マイケル・ウェイド 著)</p> <p>DX 実行戦略 デジタル (2019, IMD マイケル・ウェイド 著)</p> <p>○オンデマンド・セッション</p> <p>期間中にトランス・パーソナルの以下のマイクロ・オンデマンド・セッションを最終回までにすべて修了する。</p> <p>※すでにトランス・パーソナルを利用している場合は、未修了部分を受講。</p> <p>※UNLOCK QUEST 参加申し込み時点から学習を開始することを強く推奨。</p> <p>＜イントロダクション＞</p> <p>いま求められる社会変容 ～イノベーションのための実践アプローチ概要～</p> <p>＜エントリー＞</p> <p>認知発達システム ～イノベーションのための“気づく”力（認知能力）～</p> <p>意図つむぎ ～イノベーションのためのコミュニケーション～</p> <p>事業成長マップ ～イノベーションのための組織モデル～</p> <p>かせぐまちづくり ～イノベーションのための社会システム～</p> <p>共創するコミュニティ ～イノベーションのためのコミュニティ・デザイン～</p>

### <ブートアップ>

コンダクターシップ知識編（関連知識の体系的整理）

コンダクターシップ実践編（実践アプローチの解説）

コンダクターシップ探究編（実践フレームワーク）

### ○ライブ・セッション構成

#### 01.Kick Off

（2023/10/30（月） 15:00-18:00 @ 恵比寿）

プログラムの目的・進め方の説明と、参加者同士の自己紹介&参加目的共有を行います。

担当コーチ： 渋谷 健（DBIC ディレクター）

#### 02.LX とは何か？

（2023/11/2（木） 10:00-18:00 @ 恵比寿）

社会背景から LX の必要性を理解し、自分自身の課題を探究するための対話を中心としたセッションです。

担当コーチ： 渋谷 健（DBIC ディレクター）

#### 03.なぜ LX が必要なのか？

（2023/11/10（金） 10:00～11（土） 13:00@オフサイト合宿）

LX がなぜ自分自身に必要なのかを探究し、自分自身の変容のインパクトを理解するためのセッションです。オフサイトで五感を開放しながら行っていきます。

担当コーチ： 渋谷 健（DBIC ディレクター）

#### 04.私は何を為すのか？

（2023/11/21（火） 10:00-18:00@恵比寿）

自分自身の変容へのコミットを明確にし、変容のマスタプランの“たたき台”を創るための対話を中心としたセッションです。

担当コーチ： 渋谷 健（DBIC ディレクター）

#### 05.チームインサイト（アート・シンキング）

（2023/11/24（金） 10:00-18:00@恵比寿）

社会、組織、自分自身を改めてつなぎ、自らの在り方を創造的に描き表現するための対話と実践ワークによるセッションです。

担当コーチ： 岩井 秀樹（DBIC ディレクター）

#### 06.リベラルアーツ

**(2023/11/29 (水) 13:00-18:00@恵比寿)**

変容に不可欠な根源的な考え方を理解し、自らの在り方を言葉を通じて探究するための講義と対話によるセッションです。

担当コーチ：島崎 理一 (DBIC ディレクター)

#### **07.プラクティカル・マネジメント**

**(2023/12/6 (水) 13:00-18:00@恵比寿)**

変容に必要な実践的マネジメントを理解し、自らに求められる知の在り方を探究するための講義と対話によるセッションです。

担当コーチ：島崎 理一 (DBIC ディレクター)

#### **08.コミュニティ・デザイン&マネジメント**

**(2023/12/19 (火) 13:00-18:00@恵比寿)**

変容に必要となるコミュニティを理解し、自らが創り出す関係性の在り方を探究するための対話と実践ワークによるセッションです。

担当コーチ：渋谷 健 (DBIC ディレクター)

#### **09.システム・ファシリテーション**

**(2024/1/9 (火) 10:00-18:00@恵比寿)**

変容を扱っていくためのファシリテーションを理解し、自らが踏み出すべきアクションを描くための対話と実践ワークによるセッションです。

担当コーチ：渋谷 健 (DBIC ディレクター)

#### **10.私は“真に”何を為すのか？**

**(2024/1/19 (金) 10:00~20 (土) 13:00@オフサイト合宿)**

これまでの学びを振り返りと気づきの整理し、自らの変容のマスタプランを仕上げるための事実上の最終セッションです。

担当コーチ：渋谷 健 (DBIC ディレクター)

#### **11.UNCHAIN に向けての EGB ブリッジセッション**

**(2024/1/24 (水) 13:00-17:00@恵比寿)**

自らの変容の先にある組織の変容を理解し、UNCHAIN に踏み出していくための橋渡しのセッションです。

担当コーチ：島崎 理一 (DBIC ディレクター)

#### **○オンライン・コーチング**

**デイリーコーチング：**

	<p>日々自分自身の学びを振り返り、その結果をオンライン上で共有し、コーチからのフィードバックを得ます。また参加者同士で互いにフィードバックしあうことによって学びを深めていきます。</p> <p><b>セッション課題：</b></p> <p>各ライブ・セッション間で成果物を作成し、提出します。提出にあたっては資料作成のほか、プレゼンテーション動画の作成（5分程度）を行います。提出課題に対してはコーチが随時フィードバックします。また参加者同士でもフィードバックしあうことで、多様な観点から成果物を磨き上げていきます。</p>
<b>利用環境</b>	<p>プログラム参加にあたり、以下のサービスを利用します。</p> <p>参加にあたってはアクセス可能な環境を各自ご用意ください。</p> <p>なお、スマートフォンおよびPC双方からの利用が可能です。</p> <p><b>Slack (<a href="https://slack.com/">https://slack.com/</a>)：</b></p> <p>参加者同士のコミュニケーション、およびオンライン・コーチングのため。</p> <p><b>UMU (<a href="https://www.umu.co/">https://www.umu.co/</a>)</b></p> <p>マイクロ・オンデマンド・セッションを実施するため。</p> <p><b>Airtable (<a href="https://airtable.com/">https://airtable.com/</a>)</b></p> <p>オンライン・コーチングの履歴管理、各種成果物の管理のため。</p> <p><b>ZOOM (<a href="https://zoom.us/">https://zoom.us/</a>)</b></p> <p>オンライン開催となった場合や個別の相談等の対応を行うため。</p>
<b>留意事項</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 原則としてすべてのライブ・セッションに参加してください。</li> <li>✓ やむを得ず欠席する場合は可能な範囲で記録動画を提供するため、次のライブ・セッションまでに視聴してキャッチアップをしてください。 (オフサイト合宿については記録動画提供不可)</li> <li>✓ 途中での参加者の交代・追加は認められません。</li> <li>✓ 他の参加者に対する迷惑行為等、プログラムの進行を困難にする行為があった場合は参加を停止することがあります。</li> <li>✓ 荒天、災害、感染症等の外的要因によりプログラム継続が困難な場合は中止することがあります。</li> <li>✓ 参加者は主体性をもって、ご自身の健康と安全を守りながら、本プログラムを最後まで楽しんでください。</li> <li>✓ また参加者に関わる関係者は、本プログラムを完遂できるよう、当該参加</li> </ul>

	者へのサポートをお願いいたします。
参考情報	2022 年度 UNLOCK QUEST レポート <a href="https://www.dbic.jp/activities/2023/03/2022-unlock-quest.html">https://www.dbic.jp/activities/2023/03/2022-unlock-quest.html</a>